



**1** ピンたちがおおあばれ！部屋の中がグチャグチャだ。大片付けしなくちゃ！  
散らかっているモノを手当たり次第片付けていくと・・・  
手間と時間がかかりそうだなあ。



そこで、まずは小さなグループに分けることから始めるよ！

**2** 散らかっているモノ  
お、ナマジは散らかっているモノを、こんなふうに小さなグループに分解したんだね。グチャグチャだったけど、これなら何をどこに片付ければいいのか見通しがつきそう。

## 散らかっているモノ

### ゴミではないモノ

### 食料品

#### 食べ物



#### 飲み物



### ゴミ

#### もえるゴミ



#### もえないゴミ



#### しげんゴミ



### 衣料品・身の回り品

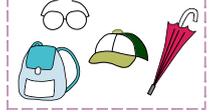
#### 洋服



#### 靴

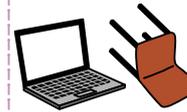


#### 身の回り品



### 家庭用品

#### 家具・家電



#### 生活ざっか

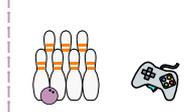


#### 日用しょうもう品



### 遊びや趣味やスポーツのモノ

#### オモチャ・ゲーム



#### 楽器



#### スポーツ用品



### 本・学習教材

#### 本



#### ざっし・新聞



#### 教科書・ドリル



ぼくは、モノの「しゅるい」を  
考えながら、ぶんかい  
していったよ。



分解って  
なに？

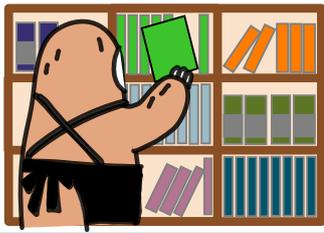


「分解」とは、物事を小さな要素にかみくだいていく手順のこと。

部屋の片付けも、勉強も、ダイエットも、お米作りも、僕たちの周りにあるあらゆるモノ・コト・問題が、それを構成している小さな要素へと分解することができるんだ。そうそう、プログラマーもシステム全体を何段階にも分解して、最終的にはメンテナンスしやすくして分かりやすい、小さな小さなコードのまとまりをいくつも作るんだ。

分解することで、物事を構成する要素が明確になり、「何を」「どれくらい」「どのようにすればいいか」見通しを立てられるようになって、問題解決のための早道になるね！

3 あとは、グループごとにそれぞれの置き場へ持っていけば、、、



本は本棚に。

片付け終了!

分解する時、どういう切り口でかみくだいていっていかで、構成する要素の性質が変わってくるよ。

例えば、オムそばを「材料」という観点で分解すると「キャベツ・ニンジン・もやし・豚肉・中華麺・ソース・卵・マヨネーズ」に、「調理方法」という観点で分解すると「きざむ・焼く・溶く・かける」といった小さな要素になるね。

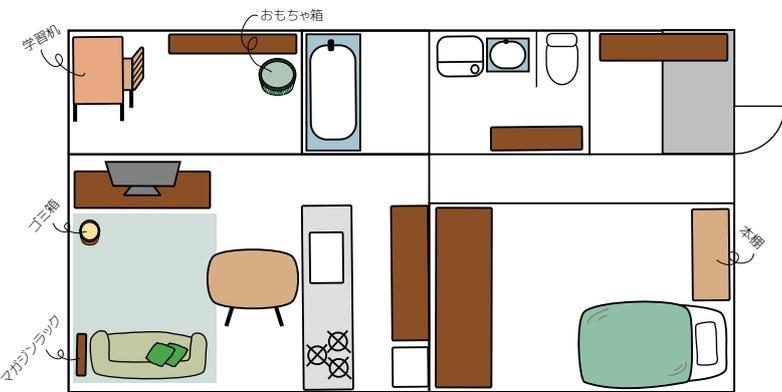
あと、不必要に分解しすぎないことも大切だよ。もし、中華麺をさらに細かく分解して、「麺の生地には、小麦粉・塩・があって・・・」「手打ちだから、こねる・のぼす・切る・・・」とまで考えてしまうと、当初の分解する目的を見失っちゃいそう!



4 翌日。・・・またピンたちがおおあばれして、部屋がグチャグチャ!



5 今度はアホウドリさんが、こんなふうにな小さなグループに分解したよ。部屋の図面を参考にして、黄色い枠の中の散らかっているモノをどの小さなグループに分ければいいのか君も一緒に考えてくれるかい?



6 そのまた翌日。・・・またまたピンたちがおおあばれして、部屋がグチャグチャ！

ぼ、ぼくちゃんたちったら...

7 散らかっているモノを、君ならどんなふうに小さなグループに分ける？ 君が考える分解のやり方をうちの人の話したり、君の心の中で言ったり、ここに好きに書いてみてね。

